



各位

2021年10月27日
株式会社グリーンズ

「災害時の福祉避難所に関する協定書」締結のお知らせ（四日市市）

株式会社グリーンズ（本社：三重県四日市市、代表取締役社長：村木雄哉、証券コード：6547）は、同社が運営する四日市シティホテルなど3店舗について、2021年10月25日（月）、三重県四日市市（四日市市長：森智広）と「災害時の福祉避難所に関する協定書」を締結しましたことをお知らせします。



四日市市長 森智広氏（左） 株式会社グリーンズ代表取締役社長 村木雄哉（右）

株式会社グリーンズでは、現在、日本全国で100ホテルを運営しており、本社所在地である三重県四日市市では3ホテルを運営しております。この協定書の締結により、同市において地震、風水害及びその他の災害が発生した場合、運営する全3ホテルを協定に基づく市の要請により福祉避難所として提供いたします。なおこの福祉避難所は、高齢者や障がい者、妊産婦、乳幼児など、配慮が必要で市の指定する避難所では生活が困難な場合に、市の要請に従って提供されるものです。

ホテルを運営する各出店地域の自治体との災害時における協力協定は、三重県伊勢市との災害要配慮者に対する宿泊施設等の提供に関するものなど、様々な形で締結しております。最近では三重県鈴鹿市との新型コロナウイルス感染症等のクラスター発生があった介護施設等における職員の宿泊施設の提供に関するものなど、地域のニーズに合わせた内容となっています。

【対象店舗】・四日市シティホテル

四日市市諏訪栄町 7-28

・四日市シティホテルアネックス

四日市市浜田町 7-11

・ホテルエコノ四日市

四日市市西浦 1-10-21



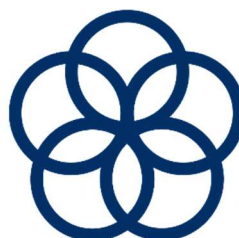
■ グリーングループ 2030 年 CSR 宣言

「環境にも人にも優しいホスピタリティあふれる企業」を目指します。

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナースhipで
目標を達成しよう



グリーングループでは、2030年の未来を見据え、2019年、経営ビジョン「TRY! NEXT JOURNEY～新たな旅に踏み出そう～」と共に、『グリーングループ 2030年 CSR 宣言「環境にも人にも優しいホスピタリティあふれる企業」を目指します。』を打ち出しました。

今回の取り組みは、上記 CSR 推進の一環として重点領域「コミュニティ支援」を推進するもので、SDGs（持続可能な開発目標）のNo.11（住み続けられるまちづくりを）、No.17（パートナーシップで目標を達成しよう）の実現を目指すものです。365日24時間営業するホテルという事業の特色を生かし、普段の業務を通じた各出店地域への貢献と関係強化、安心して住み続けられるまちづくりに取り組みます。

今後も、自治体をはじめとした出店地域と様々な形でのコラボレーションを通じて、SDGs（持続可能な開発目標）の実現に取り組んでまいります。

以上